

－プロジェクトについて－

東京大学社会科学研究所の「ワーク・ライフ・バランス推進・研究プロジェクト」では、平成 20 年度は民間企業 6 社と共同してワーク・ライフ・バランス (WLB) 推進に関するさまざまな研究を進めております。成果等の詳細はプロジェクトウェブページをご参照ください。<http://wlb.iss.u-tokyo.ac.jp/>

－プロジェクトの目的－

- ① 日本における WLB 推進・研究拠点の形成
- ② 産業界や個別企業に対する WLB への取組やその企業経営・人材活用に関する情報提供及び取組支援（「モデル事業」の推進など）
- ③ 海外研究機関・普及促進機関等（行政機関を含む）との連携形成
- ④ 政策提言活動：研究成果を踏まえ、WLB を推進し、その理念を定着させるための政策提言を実施

－WLB 支援の三つの取り組み－

- 1 階**＝社員の「時間制約」を前提とした仕事管理・働き方の実現
→仕事に投入できる時間に制約のある社員の増加
→恒常的な長時間労働を前提とした職場では WLB 支援は実現できない
- 2 階**＝WLB 支援のための制度の導入と制度を利用できる職場作り
- 土台**＝多様な価値観、生き方、ライフスタイルを受容できる職場作り
→ライフスタイル・フレンドリーな職場に


－参加企業(平成 20 年度、50 音順)－

アメリカンホーム保険会社 

アリコジャパン 

オリックス株式会社 

株式会社 資生堂 

株式会社 東芝 

株式会社 博報堂 